

## 令和5年度（第10期）事業報告書

期間：令和5年10月1日から令和6年9月30日まで

認定特定非営利活動法人 はっぴいmama 応援団

### 1 事業実施の方針

- ・当法人は、下記の事業を、確実に実施し、また効果的に運営することを目標としている。
- ・当法人は、妊娠・出産・育児中の母子や、それに関わる方たちが、健全かつ充実した生活を送る事ができるように、専門職が関わり各種事業を実施する。
- ・当法人は、産前産後や医療的ケア児等のより専門的支援を必要とする方たちも含めあらゆる状況の子育て家庭を対象として、より安定した生活を目指して広い視野による支援を提供する。
- ・行政・医療機関や民間企業等、多職種と連携を図り、子育てしやすい社会を目指して地域の少子化対策・虐待防止事業としての一環を担う。



### 2 事業実施の成果と課題

NPO 法人となり、今回第10期を迎えた。

当法人が以前から助成金により実施してきた産後ケア（デイケア・訪問ケア）事業は、令和4年度 新潟市の子育て支援事業として予算化された。当初は補助金が低額であったため受託はせずに、助成金を活用したが、令和5年度4月から新潟市の補助金が増額され、自己負担金は大幅に減額されたことにより、助成金を活用せずに受託事業として実施できるようになった。

また、令和4年7月に開設した訪問看護ステーションは、2年目を迎え徐々に関係機関への認知も広がり利用者も増えている。この第10期は、法人として助成金を活用せずに事業を展開した初めての年となった。

居場所事業や産後ケア事業、訪問看護事業を展開することにより、子育て家庭の様々な課題に対応できる機会が増え、より子育て家庭のニーズに沿った支援が広がっていると言える。特に、精神的負担が強い母親や産後直後の支援を要する子育て家庭への支援は、以前にも増して支援の必要性が高まり対応件数も増えている。また、「赤ちゃん教室」や「子育てに活かす心理学講座（メンタルケア講座）」「ペアレントトレーニング」等では、親への知識提供を行うとともに受講者同士が心理的交流を深めることで、親の育児力の向上を図る機会になっていると思われる。

財源としては、助成金を活用しなかったが、産後ケア事業や訪問看護ステーションによる活動は、活動することによって収益をあげることができる事業であり、法人全体としての収益を大幅に伸ばすことができた。

事業の性質上、利用者の自己負担を最小限に押さえた上での支援が重要であり、社会制度の中での収入源を確立できたことは安定した運営を継続していける可能性が出てきたとすることができる。

第10期は、資金運営を安定させ、法人設立当初より展開してきている「妊娠期からの切れ目ない支援」をより充実させることができた1年だったと言える。今後も、地域において妊産婦が孤立しないよう、各支援活動を連携させ医療・行政機関との連携を密にし、地域全体の妊娠子育て支援体制の構築に寄与していくこ

とを目標として活動していきたい。

<会員数>

正会員 : 11名

賛助会員 : 18 (37) 件 ( 法人:1件 個人:17件 )

利用会員 : NPO 設立~822組 ( 新規入会 80 (98) 組 )

3 事業の実施内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

<事業実施状況 >

定款の事業名	事業内容	実施回数	実施場所	従事者の職種および人数	受益対象者数
1) 居場所作り事業および出産後支援事業	① ミニサロン開催。 (定員8組) 各回、テーマを設定して実施。(ふれあい遊び、保育士の会、助産師の会、保健師の会など)  ② 赤ちゃん教室 同じメンバーで、5回コースの学びの場を提供。その後の交流の場も設ける	①121 (116)回  ②1期5回 コース:延べ30(41)回	はっぴい mama はうす 多目的ホール	保育士・助産師・保健師・看護師・スタッフ等2名	①延べ463(382)組 1回平均3.8(3.3)組  ②延べ124(352)組
2) 妊婦支援事業	助産師による妊婦支援を実施  ① 個別妊婦相談 ② マタニティサロン ③ 訪問ケア ④ デイケア	①1(6)回 ②12回 ③1(2)件 ④1(1)回	③以外は はっぴい mama はうす ③は、希望者自宅	助産師・保健師 1-2名	① 延べ1(6)名 ② 延べ7(12)件 ③ 延べ1(2)件 ④ 延べ1(1)名  妊婦の参加合計 延べ10(21)名
3) 出産後支援事業	出産後の母子保健指導を個別または少人数で行う  ①対面による個別育児相談 ②オンライン育児相談 ③訪問ケア ④デイケア ⑤メンタルケア講座 ⑥医師と話そう会 ⑦個別カウンセリング ⑧ペアレントトレーニング講座	①17(38)回 ②0(3)件 ③45(48)組 ④269(187)件 ⑤24(12)回 ⑥9(12)回 ⑦28(68)回 ⑧9(6)回	①希望者宅 ②はっぴい mama はうす	保健師・助産師・看護師 1-2名	①延べ17(38)組 ②延べ0(3)組 ③延べ45(48)組 ④延べ269(187)組 ⑤延べ94(45)組 ⑥延べ33(45)組 ⑦延べ28(68)組 ⑧延べ53(41)組
4) 各種講座開催事業	各種講座の開催  ・個性心理学 等	1(2)回	はっぴい mama はうす	各種講座の講師1名 スタッフ 1-2名	4組参加
5) 保育育児支援事業	母親が育児困難な期間・時間に乳幼児を保育する事業	本年度は実施なし			
6) 子育て支援に関する	①ファミサポ提供会員研修  ②新潟市保育士リーダー研修	①2回  ②2回	①総合福祉会館 ②・天寿園	保健師1名 スタッフ1名	①延べ48名  ②延べ約100名

る研修事業	・西区中央区合同 ・南区西蒲区合同		・南区味方出張所		
7) 講師派遣事業	地域の他団体への講師派遣 ①地域子育て支援センター ②ゆりかご学級(公民館) ③看護・保育・福祉系大学等	①22回 ②7回 ③2施設	①②希望団体の開催場所 ③各大学および実習先	保健師1名	①各2~6組 ②各3~10組 ③対象学生数十名
8) 販売事業	①委託販売事業 育児に役立つ実用品の販売の委託を受け、専門職が使い方を説明し販売する。  ②物品の販売および斡旋事業 母子の心身の健康増進に役立つ商品を販売する。スリング・入浴剤・骨盤ケアグッズなど  ③キッチンでの販売 テイクアウトランチ(1個500円)・惣菜・ドリンク等の販売	①② 適時  ③サロン開催時等	はっぴい mama はうす等	適時、販売担当1名	①② 購入希望者に対し、適時販売  ③延べ ランチ 497(477)個 ドリンク 269(251)個 おかし 823(1,134)個 販売
9) 公共機関からの委託事業	行政機関より事業を受託 ①中央区特色ある区づくり事業受託 「10か月育ちの講座」 対象:10か月前後の親子 内容:10か月頃の発達について学ぶ場  ②新潟市より産後ケア事業を受託(訪問ケア・デイケア) ※3) 出産後支援事業④再掲	①会場26回 リモート1回  ②訪問ケア デイケア	①各保健福祉センター・はっぴい mama はうす(一部リモート併用)  ②利用者自宅・はっぴい mama はうす	①保健師・助産師・看護師・保育士 5~7名	①会場:延べ243組 リモート:3組  ②訪問ケア45組 デイケア269組 ※3) 出産後支援事業③ ④再掲
10) 介護保険法・健康保険法に基づく訪問看護事業	訪問看護ステーション 「はっぴい mama はうす」での健康保険法に基づく訪問看護事業	訪問回数 687件	訪問対象者 宅	保健師・助産師・看護師	実人数 21(20)件 延べ 687(418)件
11) 精神保健に基づく訪問看護	訪問看護ステーション 「はっぴい mama はうす」での精神保健法に基づく訪問看護事業	訪問回数 307件	訪問対象者 宅	保健師・助産師・看護師	実人数 10(6)件 延べ 307(186)回 訪問
12) 児童福祉法に基づく児童福祉事業	本年度の実施はなし				
13) 有償による送迎支援事業	有償による送迎支援事業は負荷であることが分かった。会員サービス(ガソリン代自己負担)で行った	59(72)件	送迎希望者 自宅~はっぴい mama はうすの間の送迎	送迎担当スタッフ1~2名	59(72)件

14) その他 他本法人 の目的達 成のため に必要な 事業	本年度の実施はなし				
---	-----------	--	--	--	--